

仏教とお寺をやさしく解説

さんが

Saiganji Sainomiyako Memorial Park News

2013年3月
第12号
(年4回発行)

春の
お彼岸号

発行部数3千部

お彼岸の意味を考える／丹羽義昭住職インタビュー
シリーズ浄土宗／浄土宗のよりどころとする經典1
実践教室／お位牌
仏事相談／墓相が悪いといわれたら？



法然上人

「お彼岸の意味を考える」

春分の日を中日とする前後三日間の合計七日間は、春のお彼岸にあたります。彼岸会の行事は日本独自のものです、その起源は古く一説では聖徳太子の頃といわれ、平安時代初期から朝廷で行われ、江戸時代に一般に広まったとされています。

では、お彼岸にはどのような意味があるのでしょうか？ ご住職にお話しを伺いました。



問 3月の17日は、お彼岸の入りとなりますが、西願寺や彩の都メモリアルパークでも普段に比べてお参りにいらっしゃる方は多いのでしょうか？ 初彼岸会法要などお寺としての行事は何かありますか？

住職 春秋のお彼岸のときにはやっぱり多くの方がお参りされています。初彼岸会の法要などはしていません。先々代の頃は、彼岸の入りの日には念仏講といって、檀家の方たちを中心に念仏を称える会を開いていたのですが、今は練習日のことなどを考えると集まれる時間がないようですね。

問 そうですか。なんだか残念な気がしますね。ところで、お彼岸は季節感のある仏教行事ですが、なぜ春分の日、秋分の日に行われるのでしょうか？

住職 春分と秋分は、太陽が真東から昇り真西に沈む昼夜等分の日になります。そこから仏教の中道の教えにちなんで行われると言われています。また、浄土宗のよりどころとする浄土三部経の『観無量寿經』の日想観にっそうかんに基づき、真西に沈む太陽から極楽浄土を思い浮かべることからなどともされています。

問 両日は、祝日でもあり日本では、春分の日、秋分の日イコールお彼岸、そしてお墓参り。という考えが一般的になっていると思うのですが…。

住職 春分の日、秋分の日、国民の祝日に関する法律で自然をたたえ、生物を慈しむ日（春分の日）、先祖を敬い、亡くなった方を偲ぶ日（秋分の日）と定められているので昔から人々の間でも、先祖を思い手を合わせる。というのが自然と身につ

いているのかもしれませんが。

問 お彼岸の期間というのはどのようなものなのでしょうか？

住職 彼岸は、正しくは到彼岸といい、原点は超える・渡るという意味のサンスクリット語パーラーミター（波羅蜜多）からきています。そこから現実の世界である此の迷いの岸から、理想の世界である彼のさとの岸へ渡るための六つの修行である六波羅蜜を実践するための期間がお彼岸なのです。

問 六波羅蜜の修行とは何ですか？

住職 布施・持戒・忍辱・精進・禪定・智慧のことです。なかなか耳慣れない言葉ですよ。布施や精進の言葉は皆さんも聞いたことがあると思いますが、布施とは、見返りを求めず自分の施しをさせていただくことをいいます。お金や物だけのことではないですよ。知識や教えなどの法施や、優しい言葉をかける言辭施や、心の底から人を思いやる慈悲心を施す心施なども布施となります。

持戒は、自分勝手に生きることなく

きまりを守って相手のことを考えて生活すること。忍辱は、辛いことや悲しいことがあっても恨みに思わずに困難に耐えることをいいます。

精進は、ひとときも無駄にすることなくすべてのことを最後までやり遂げる、日々誠心誠意尽くすことです。禪定とは、ものごとをよく考え、心を落ち着けること。最後の智慧は心理を見極め真実の認識力を得ることを言います。

問 言葉だけを聞くと難しそうですが、意味は道徳的なことを言っている部分が多いようですね。

住職 そうですね。誰にでも親切にしようとか、決まりを守ろうなど、幼稚園では園児でもわかりやすい言葉に変



西願寺本堂

えて一年の徳目として月毎の目標にしています。社会の中でのルールや自分自身を見つめなおすための行が六波羅蜜なのだと思います。

問 どれもすごく難しいことではないのですが、日常の中でつい見過ごしてしまうことも多いですね。忙しいというのを理由に雑に過ごしてしまったり、ぶつさらばうな態度をとってしまったり…。

住職 だからこそ、お彼岸のときに改めてご本尊さまや、ご先祖さまの前で手を合わせて、自分が今あることへの感謝の心と自分自身の生活を振り返り反省することが大切なのではないでしょうか？

問 六波羅蜜は、お彼岸の期間だけではなく、日々の中でいつでも実践すべきことですが、お彼岸の時期にまた気持ちを引き締めて改めて誓いをたてるお彼岸にはそういう思いも込められているのかもしれませんがね。本日はありがとうございました。

『無量寿經』の教え

阿弥陀仏と四十八願の由来

無量寿經は、正しくは仏説無量寿經といひ浄土宗でよくどころとする三つの經典の中でいちばん長い經典です。五世紀の中國で翻訳され、序・本論・結語の三十四章からなる長編であることから「大經」とも呼ばれています。



「わたしがブツタからお聞きしたのはこのようなことです」

という意味の言葉からはじまるこの經典は、釈尊が仏弟子たちと共にマカダ國の首都、王舎城、耆闍崛山（靈鷲山）^{きしゃくせん}（ドラクータ）の山中に身をとどめられていたあるとき、阿難尊者をはじめ弟子たちに説いた阿弥陀如来が悟りを開く前にたてた四十八の誓願と極樂浄土の由来、また、念仏による往生の実践方法がかかれています。

四十八願と極樂浄土の由来

その内容は、
法蔵菩薩の誓いと願ひ

ある國王が世自在王仏のもとで出家し、そして法蔵比丘と名乗った。法蔵比丘は自分も仏となり人々を救いたいと誓願を立てて修行する菩薩の道を行くものだった。ゆえに法蔵菩薩とも呼ばれる。

あまたの仏たちはそれぞれに自らの仏土を持つという。仏土とは、清らかな幸いに満ちた仏の國のことで、法蔵菩薩は、師仏の世自在王仏に諸々の仏の國土の成り立ちを見せて欲しいと願ひ、世自在王仏は、あらゆる人を救いたいと望むなら、その答えを自ら明らかにせよと告げ、二百十億の仏土の様子を説き示した。

それから法蔵菩薩は五劫^{ごこう}という長いあいだ考えを深め四十八の誓願を打ち立てた。さらに不可思議^{ふかしぎ}兆載永劫^{じょうざいえいこう}という、はてしない期間の修行をへて、今から十劫^{じゅうこう}の過去にこの願と行を成就させ仏となった。それが阿弥陀仏であり、西方十万億土のななたにつくられた仏土が極樂浄土である。

これが『無量寿經』に説かれている阿弥陀如来の本願（四十八願）と極樂浄土の由来です。

お位牌

位牌は、中国の後漢時代、儒教のならわしにより官位や姓名を小さな板に記してまつたことにはじまったものです。日本には、鎌倉時代に禅宗とともに伝わり先祖供養と言う日本的な習俗の影響をうけ現在のようなかたちになりました。

お葬式で用いる白木の位牌は四十九日の満中陰にお寺に納め、黒塗りや金箔を貼った本位牌に改めます。



お位牌のまつりかた

位牌をまつるのは、脇壇のすぐ下の段です。位牌が一つの場合は向かって右側にまつります。二つのときは、仏壇では同じ高さの場合、向かって右が上座となるので、右に古いものを左に新しいものを置くことが原則となっています。

位牌が多くなったら

本位牌とは、通常故人一人に対して一つ作る札位牌をいいます。

位牌が多くなったときには、戒名が書かれた板札を重ねて納めた、繰り出し位牌を祀ることもできます。

繰り出し位牌とは、屋根や扉がついたもので、この中に札板が複数入るようになっていきます。命日や法事のときに、それぞれの札板が見えるように一番手前に出します。

仏壇は仏さまとその弟子たちを祀る場です。本尊の阿弥陀如来を中心にその左右に観音・勢至菩薩、あるいは善導大師および法然上人をまつり、その下段に位牌をまつるのは、先祖、故人が仏さまの弟子となったということなのです。



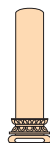
札位牌

故人1人につき1つ。
表に戒名を、裏に命日・俗名・享年を書く。



繰り出し位牌

位牌の札板が複数入り、いちばん手前のものが見える。



白木の位牌

四十九日忌までのもの。
仏壇にまつる位牌は、上記の本位牌を用意する。

暮らしの中の

仏教語「めっぽう」【滅法】

「あいつはお酒がめっぽう強い！」なんて話しているのを耳にしませんか？ むやみやたらに（強い）、めちゃくちゃに（強い）、そんな意味になりますが、仏教語では生、住、異、滅などの現象がなくなった状態で、無我の境地、涅槃をいいます。また滅法には「因縁を超越した絶対的なもの」といった意味が含まれることから、凡人の考えや力がおよびもつけない「桁外れに」「はなはだしく」と言った意味が派生し、むやみに、めちゃくちゃにの意味が生じ先にあげたような意味に用いられるのだとか…。



●新年開運七草粥法要報告

去る1月7日、今年で3回目をむかえる「開運七草粥法要」が開催されました。無病息災を祈願し法要の後には、足を運んでくださった皆さんに体も温まる七草粥が振る舞われました。



●厄払い節分会法要 報告

去る2月3日は、西願寺「厄払い節分会法要」が開催され、恒例となった関取による豆まきも行われました。多くのご参加ありがとうございました。



.....

**各行事の参加申し込み・お問合せは
西願寺までご連絡ください。**

**TEL. 048-925-1723
FAX. 048-925-1789**

西願寺 別時念佛会のご案内

西願寺では毎月25日に別時念佛会を開催しています。こころの安らぎともなるお念佛をご一緒にお唱えしませんか？

日時／毎月25日 18時より

場所／西願寺本堂

◆参加申込について

事前にご連絡をお願い致します
当日でも大丈夫です
当日灯明料をご奉納願います

別時念佛会とは

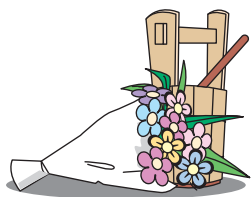
日時を定めて、身体やこころを清浄にして念仏行に励む意識をもち、ひたすら阿弥陀さまのみ名を称え、念仏を常に称え続け、お念仏によって心を清める行事です。

日常の勤行に対して別時念仏会といえます。

A お墓や仏事にまつわる迷信は数多くありますが、その殆どが根拠のないもので、ただ悪戯に私たちを不安にさせるものだと考えられます。

よく語られている墓相学というものにしても、地方によって、墓相学の本によって、また墓相学を語る人によって言っていることもまちまちでその全ての条件を満たすことはなかなかできないのではないのでしょうか？

ですから、氣に病むことなく故人を偲び、また引き継がれてゆくいのちに感謝しつつ今あるお墓をお参りされてはいかがでしょうか。



早くに夫を亡くし、子どももまだ小さかった為、私がお墓を建てました。いずれ私もそのお墓に入ることになると思うのですが、ある方から「自分が入るお墓を自分で建てることは最悪...と墓相学などで書いてある」と言われてしまい子どもによくないことがあったら...と不安に感じています。どうしたらよいのでしょうか？

掲 示 板

■ 彩の都メモリアルパーク ■ 管理事務所 ■ 管理費口座引落としの ■ お知らせ

平成24年度分管理費を下記の日程にて口座より引落としをさせて頂きます。口座の残高が不足している場合引落としが完了いたしませんのでご確認ください。

第1回引落とし H25年3月6日(水)

第2回引落とし H25年4月8日(月)
(第1回で引落としが出来なかった方のみ)

※第1回引落としができなかった場合は、4月8日に再度引落としの手続きをいたします。

●春彼岸会

3月17日(日)～3月23日(土)

●葬祭フェア開催

3月17日(日) 18日(月)

場所▶彩の都 あすま会館

当日は、会場で祭壇等の展示をし葬儀についてのご相談やご質問をお受けいたします。お気軽にお越しください。

◆葬祭フェアについてのお問合せ

(彩の都 あすま会館)

TEL. 048-921-4194



毎週水曜日は管理事務所の定休日とさせていただきます。事務手続き、電話問合せなどの業務はおこなえません。

皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご了承ください。

尚 墓所へのお参りは通常どおり開門しておりますのでご自由にいらしてください。



表紙写真
法然上人掛け軸
(西願寺)

■お便り募集■

編集部では皆さまからのお便りを募集しております。仏事の疑問や悩みごと、身近なできごとや日頃感じていること、川柳など、どうぞお気軽にお寄せください。紙面でご紹介させて頂きたいと思えます。また、「さんが」についてのご感想もお待ちしております。

◆イオ株式会社

西願寺・彩の都メモリアルパーク通信「さんが」編集部

東京都千代田区飯田橋四・七・十一 カクタス飯田橋ビル7F

FAX 03 (3295) 1300

Mail: info@b-co.net

■次号予告

次号は平成二十五年六月発行予定の「お盆篇」です。



◆編集後記◆

「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉にあるように、春の彼岸の頃には寒さも緩んでウキウキと心が弾みますね。

お彼岸の定番と言うと、お墓参りと牡丹餅（おはぎ）が頭に浮かんでしまうのですが皆さんはいかがですか？

牡丹餅は季節によって、おはぎと名前を変えなんとも日本人らしい季節感のあるお菓子ですね。「おはぎと牡丹餅だと、牡丹餅の方がなんだか大きい気がするでしょう」とお彼岸の話しを聞く中でご住職がおっしゃり、しばらくの間「牡丹餅談議」に花が咲いてしまいました。今年のお彼岸は家で牡丹餅を作ってみようかな。

さて、「お彼岸の意味を考える」では、六波羅蜜の行のことをお聞きしましたがお彼岸の期間、中日を挟んで前後の3日間に1日一つずつ当てはめて六波羅蜜の六つの徳目を修める日と考えるのだそうです。皆さんもぜひ実践してみてくださいね。

発行者／

遊馬山一行院 西願寺

〒三三〇〇〇〇三三 埼玉県草加市遊馬町四三〇番地

電話 〇四八一九二五一一七三

FAX 〇四八一九二五一一七八九

彩の都メモリアルパーク

〒三三〇〇〇〇三三 埼玉県草加市遊馬町二六〇一九

電話 〇四八一九二二一四一九四

FAX 〇四八一九二二一四一九五

企画・編集・製作／

西願寺 丹羽義昭住職

イオ株式会社 西願寺・彩の都メモリアルパーク通信

「さんか」編集部